

令和4年度4・5月号

# らいぶらいーにゅーす



しりつ ひがしみやしたしょうがっこうとしょうかん  
さいたま市立東宮下小学校図書館

こんねんと ひがしみやしたしょうがっこう がっこうとしょうかんししょ かたのひろこ いちねんかん ねが  
今年度から東宮下小学校の学校図書館司書になりました片野裕子です。一年間よろしくお願  
いいたします。

ひがしみやしたしょうがっこう がっこうとしょうかん じどう みな つか やく ほん  
東宮下小学校の学校図書館が児童の皆さんにとって、使いやすく役にたつところ、そして本  
とのすてきな出会いの場になるようにしていきたいと思ひます。

## 「本の城」と「本のワンダーランド」



ひがしみやしたしょうがっこう  
東宮下小学校には「本の城」と「本のワンダーランド」という2つの学校図書館がありま  
す。大きさは、どちらもだいたい教室一個分と同じです。「本のワンダーランド」には、主に1・  
2年生むけの絵本、幼年童話、知識の本があります。ゆっくりくつろいで本が読めるようにたた  
みの部屋になっています。3年生以上も利用できます。

ほん しろ ちゅうがくねんむ ほん いちぶ いっぽんしよ としょうかん ほん  
「本の城」には、中学年向けの本から（一部）一般書があります。2つの図書館の本をあわせ  
るとおよそ8400冊になります。

## 「東宮下 本の城 本のワンダーランド」 5つのおやくそく

1. しずかにします。
2. きれいなてで よみます。
3. ほんを たいせつにします。
4. ほんを もとのばしょに もどします。
5. かえすひを まもります。

## ◆◇◆◇ オリエンテーション ◆◇◆◇

がっき はじ おこな がっこうとしょうかん りようほうほう  
1学期の初めにすべてのクラスでオリエンテーションを行いました。学校図書館の利用方法  
ほん なら かた かくにん かしたし はじ ねんせい がつちゅう ねんせい れんきゅう あ  
や本の並び方などの確認をして貸出が始まります。2～6年生は4月中に、1年生は連休明け  
おこな  
に行いました。マナーを守って、みんなで気持ちよく学校図書館を利用しましょう。

わからないことは、いつでも司書にきいてくださいね。

# としょいんかい 図書委員会

4月13日、5月11日に図書委員会が行われました。4～6年生の13名で今年度の図書委員会の活動を進めていきます。1年間よろしくお願いします。

全校の児童の皆さんに学校図書館にあるいろいろな本をたくさん読んでもらい、本を好きになってもらえるように、休み時間の貸出や返却、本の配架の当番の仕事をきちんと行うだけでなく、いろいろな工夫をしながら活動していきます。

まず、1年生におすすめの本を選び、紹介するポスターを作成しました。ワンダーランドに掲示してありますので、1年生の皆さん、ぜひそれを見て本を読んでみてください。そして、ただいま2年生向けの紹介ポスターも作成中です。2年生も楽しみにしてください。

1学期のイベントも計画中です。詳しい内容が決まったらお知らせします。お楽しみに！

## がっこう せんせい ほん 《学校・先生の本》



楽しいことやうれしいことがいっぱいある学校。ちょっとくたびれてしまう日もあるけれど、そんな時に元気が出る本を紹介します。

### 『びゅんびゅんごまがまわったら』 宮川ひろ／作 童心社(913)

かえでしょうがっこうには、うんどうばに つづく、みんなが だいすきな あそびばがあります。ところが、こうすけが ほねを おってからは かぎが かけられて しまいました。はるになって みんなは こうちょうせんせいに かぎを あけてくれるように たのみましたが、あまのじゃくな こうちょうせんせいは びゅんびゅんごまが まわせるようになったら あけてあげよう といいます。

### 『ひげねずみくんへ』 ナグダ／作 福音館書店(933)

4年生のジェニーのクラスでは、ねずみになったつもりで2年生に手紙を書くことになりました。ジェニーが手紙を書くのは、サウジアラビアからきたばかりで英語がよくわからないサミーラです。ジェニーは絵手紙を書いたり、絵本を読んであげたり工夫してみますが…。

### 『ありがとう、フォルカーせんせい』 ポラッコ／作・絵 岩崎書店(E)

5さいになったトリシャは本をよむのをとてもたのしみにしていましたが、字がくねくねしたかたちにしかみえません。5年生になったときに、あたらしくやってきたフォルカーせんせいは、トリシャが字をよめないことをすると、とくべつなれんしゅうをやってくれたのです。

絵本作家となった作者が、自分の子どものころをえがいた作品です。

### 『すごいね！みんなの通学路』 マーカーニー／作 西村書店(E)



毎日学校へ通う通学路。世界には、学校がすごく遠いところにあったり、道もないところを通わなければならなかったり、という子がいます。落ちかけてかたむいた橋をわたったり、高いがけをのぼったりおりたりしながら学校へ通う子もいます。

どんなに大変でも、子どもたちは通います。だって、みんな、学校が大好きだから。